

令和5年度 施策事前評価シート

施策責任者 所属	情報戦略室			電話番号	直通	918-2015
推進目標	町民との情報共有に支えられた効率的な行財政運営					
施策分野	デジタル化			戦略	行政事務の改善	
施策分野 の総事業費	前年度 決算額	159,435 千円		今年度 予算額	496,988 千円	

施策の進捗状況

	成果指標名称	年度	現状値	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年	単位	進捗評価
1	ペーパーレス会議の割合	目標値		25	50	90	95	100	%	C
		実績値	23.5	42.0	46.0					
2	ペーパーレス進捗率(庁内主要印刷物印刷枚数)	目標値		90	50	20	20	20	%	E
		実績値	100.0	101.0	102.0					
3		目標値								
		実績値								
4		目標値								
		実績値								
総合評価						C : 進捗が思わしくない				

事前分析

施策分野におけるこれまでの取り組みの概要	会議用タブレット端末を導入、基幹システムのクラウド化及び印刷に関するアウトソーシングの導入、内部DX推進体制の整備(Dx Creative Team)、オンライン会議に対応した機器等の整備、テレワーク実証環境の整備、AI-OCR,RPAの実証実験、ロゴチャットツールの導入
施策分野における背景・環境及び抱えている課題	<ul style="list-style-type: none"> 現状のタブレット端末はデータ閲覧のみであるため実質的なペーパーレス化にはつながっておらず、会議システム等を導入するにしても抜本的なネットワーク環境の更新が必要になる。 組織全体としてペーパーレスに関する意識の低さがあり、それにより会議において資料を減らす等の工夫が図られていない。 基幹システムと連携せず単独で稼働しているシステムについては、業務効率も低く、コストも高くなる傾向がある。その他財務関係システムや人事給与システム相互の連携等についても現状は個別に調達をしており、システムの最適化を図る必要がある。 資料をデータで見る環境が整えられていないため、資料を印刷しなければならない状態となっている。
施策分野における改革・改善内容及び今後の見通し	<ul style="list-style-type: none"> DXを推進するため、職場におけるICT環境の抜本的な見直しを図るべく、専門知識を有する事業者の支援のもと、ペーパーレス会議、オンライン会議及びテレワークを実施できる環境を構築する。また、ネットワークの更改に伴う庁舎内での無線環境で操作できる端末や複合機の認証印刷の導入により、職員のペーパーレス意識の改善を図ることで、紙印刷の減少を図る。 今後の電子決裁等のシステムを導入するにあたり、内部事務に関するシステム間の連携が今まで以上に重要になるため、それらシステムの構築についてコンサル事業者の支援を受けながら全体的にコーディネートしていく。 今年度、ネットワーク更改に伴い業務端末が無線化することで端末を庁舎内に持ち歩き資料を見ることが可能となるため、紙印刷の削減につながることが期待できる。また、複合機等で行っている印刷について、認証印刷を導入することで個人単位での印刷実績の把握が可能となり、ペーパーレスへの意識高揚を図る。